

近江淡水生物研究所学習会 長浜MLGsCAFE

毎月第4日曜日
テーマを変えて環境保全や
生物多様性について
学びます

ながはまアメニティ会議・オサカナラボ小さなびわ湖水族館

10TH WORLD WATER FORUM WATER FOR SHARED PROSPERITY



＝演題＝

水際で共創する持続可能な社会

～西浅井発・MLGsを世界へ～

講師 三和 伸彦 氏

(一社)北の近江マザーレイク共創会議
代表理事

2025 11/23 SUN

時間 14:00～15:00

会場 さざなみタウン

長浜まちづくりセンター会議室1C

参加費：一般300円

学生無料 会員無料

ながはまアメニティ会議会員無料

NPO法人 近江淡水生物研究所

賛助会員募集中 年会費1,000円

当日入会で参加費が無料になります。

長浜市生まれ

大阪府立大学工学部(環境化学講座)卒

1987年4月、環境問題に関わりたくて滋賀県に入庁(化学)水質、大気、土壌汚染、廃棄物、石けん運動(県民との協働)、環境学習、国際協力など環境行政全般を担当(平成9年度～10年度には環境庁(当時)に出向し、長良川河口堰、諫早湾、中海干拓の環境影響調査等を担当)。

2020年頃からはマザーレイクゴールズ(MLGsをはじめ)県の環境に関する様々な計画の改定や策定に関わる。

プライベートでは、1999年より湖北のタウン誌「み～な～びわ湖から～」の編集スタッフとして、本文記事のほか方言に関するコラム「湖北は可笑しな言葉かり」を執筆(現在も連載中)。また、毎年夏に浅井文化ホールで開催される「ONE COIN LIVE みんなのうた」にはシンガー・ソングライターとして出演継続中。

2025年3月、滋賀県を定年退職し、4月に(一社)北の近江マザーレイク共創会議を設立、代表理事に就任。MLGsの理念をもとにふるさとの地で持続可能な社会づくりに取り組む。